


提出 順番	No. 7	平成 25 年 5 月 30 日 午前 午後 10 時 30 分受領
----------	----------	---------------------------------------

平成 25 年 5 月 30 日

幕別町議会議長 古川 稔 様

幕別町議会議員 藤谷 謹至 

## 一般質問通告書

次のとおり通告します。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
1 医療費削減のための 施策について	<p>日本の医療費は右肩上がりに増加しており、厚生労働省は、一年間の国民医療費が平成 22 年度は前年度比 3.9% 増の 37 兆 4,202 億円になったと発表した。</p> <p>人口一人当たりの国民医療費は 29 万 2,200 円、前年度の 28 万 2,400 円に比べ 3.5% 増加し、65 歳未満が 16 万 9,000 円であるのに対し、65 歳以上は 70 万 3,000 円であり、若年者と高齢者では 4 倍強の格差が生じている。</p> <p>医療費は今後更に増える見通しで、厚労省は平成 25 年度には 50 兆円を超えると予想している。国も医療費の抑制策を打ち出している。例えば、医薬品に占める後発薬（ジェネリック医薬品）の割合を、平成 24 年度に 30% にする目標が立てられ、直近では 25% 程度になっているものの、米国、英国、ドイツ等の後発薬の割合は 6-7 割になっており、医療費抑制のためには更なる後発薬の普及が必要である。</p> <p>本町においては、先の臨時議会で国民健康保険税条例の改正が行われ、国保税が引き上げられた。</p> <p>高齢化率が年々上がり、定年退職者が増加し国保の加入率も増加し、国民健康保険特別会計を維持するため、いかに医療費を抑え、一般会計からの繰り入れを抑制していくのが重要な課題である。</p> <p>よって、これ以上の国保税の引き上げを防ぐために町はどのような施策を行っていくのか、以下の点について伺う。</p>

(注) 質問の要旨は、具体的に記載すること。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 国保税課税額及び診療諸費総額の年齢階級ごとの近年の推移</li> <li>2 スマイル検診、人間ドック等の年齢階級ごとの受診率の近年の推移</li> <li>3 健康相談・健康づくり出前講座の利用者数の現状とスポーツ・健康講座との連携について</li> <li>4 幕別町におけるジェネリック医薬品普及の取り組みと医療費抑制策について</li> </ol>